

くらしの相談センター だより

所長 宮原春夫 2023年9月第240号

発行：くらしの相談センター
〒210-0005 川崎市川崎区東田町10-36 電話&FAX 044-246-6823
E-Mail h-miyahara@siren.ocn.ne.jp (HP) http://kurasino-soudan.jimdo.com/

シリーズ
ご存知ですか

先生が足りない

大島在住 Sさん

この何年か、川崎の小学校では教師不足が問題になっている。年度当初から正規の教師ではなく臨時採用の教師が定数内で配置されることが多々ある。本来ならば、年度途中の産休や療休の代用として採用されるべき人たちのはずだ。

そのために、年度途中に産休に入った教師の補充はなく、学校内でも、担任をもっていない教務主任や児童支援コーディネーターが担任を代行することになる。級外と呼ばれるこの教師達もそれぞれ校内で

の任務が有り、兼務になることでその仕事の量はますますふえてしまう。

そのため、

私は、40年間川崎の小学校の教師をしていて、三人の子どもを育てた。私が産休や育休をとった時代は、必ず代用の臨任の先生が来てくれて安心して子育てに専念できた。定年後五年間は再任用として初任者の研修を担当してきたが、その任を終えてやれやれと思っていたところに退職時に勤務していた学校の管理職から非常勤講師を頼まれた。現在小規模校(普通級12)に勤務しているが、こんな小さな学校に臨任・非常勤が七人も働いている。私同様定年後の教師は五人。育休に入っている先生の代用は年度当初の四月から来ている。昨年途中は欠員だったので、教務主任が兼務していた。体調不良で療休に入った先生の代わりを教務主任が兼務して

	小学校	中学校	特別支援	高等学校	計
R5年4月6日時点	39.5	8	2	8	57.5
欠員	22.5	2	0	3	27.5
産育休代替未充足	12	3	2	3	20
休職者代替未充足	5	3	0	2	10

市議会会議資料より抜粋

市議会会議資料より抜粋

市議会会議資料より抜粋

相談事例 (その216)

日本国籍の妻が亡くなり困っている オーストラリア出身のご主人

7月中旬埼玉県熊谷市の桜井くるみ市議から、「川崎区渡田新町に住むオーストラリア出身のダレンさんの妻(日本国籍)が6月に亡くなり役所や銀行に行っても日本語がなかなか通じず、死後の色々な手続きのやり方が分からなくて困っているの

で相談にのって欲しい」と相談

センターにFAXが来ました。

所長は区役所の担当職員と相談し「区役所にも通訳できる職員はいますが専門的でないので、国際交流センターの方がよい」と紹介され、7月中旬にダレンさんと同行し国際交流センターに行きました。



オクラの花

要であり
②銀行での相続手続きと
③年金手続きを急

英語で書いた遺言があり、「すべての遺産は夫であるダレンさんに」とありまし

絵手紙

新婦人・あじさい班 風間 敦子 さん

大島上町 在住



読者のひろば

線香花火

たが亡くなった妻の両親が健在なので法定相続者が3人いるのにダレンさんはそのことが理解できず、司法書士にお願いますとお金がかかる事も理解してもらうのに所長は苦勞しています。

この話はどこの学校からも聞かされていない話で、複数に及ぶ場合は、教頭先生が担任を代行することもある。出産を控えている先生方は、なんだか遠慮がちに見える。子どもを産むことが申し訳ないような雰囲気になっている。

コロナ禍では、罹患したり家族の濃厚接触者になったり、休暇を取らざるを得ない状況が続いた。

朝出勤すると、複数の先生が休んでいて、その補充をやりくりする管理職の姿は毎日見る光景だった。体調管理

は、教師の大切な仕事に思えた。こんな状況で、一番影響を受けるのはもちろん子ども達だ。担任の先生は小学生にとって、とても大事な人だ。その先生が、途中でいなくなる。学校生活に慣れるのに時間のかかる子はおさら不安になる。学習の進め方も違う。替わりに来た先生が学年末までしっかりとその仕事をしてくれたら安心できる。そのためにも臨任の教師をきちんと配置してほしい。

開設20周年記念のつどい & 松元ヒロ ライブ

第一部 開設20周年の歩み 報告と 来賓あいさつ

第一部 松元ヒロ ライブ

「私は憲法くんです！皆さんのお役に立つてきたつもりです。私をもっと、もっと活用してください！」するぞい社会風刺で観客の心をつかむ。黄色の笠人

2023年10月22日(日)
開場 13:00/開会13:30
場所 かわさき保育会館
川崎区東田新町3-2-8 裏面地図参照
参加協力券 2,000円
高校生以下、障がい者 1,000円
本観覧以下の方は参加にご遠慮ください

主催：くらしの相談センター20周年記念のつどい実行委員会
実行委員長 片柳すむ
TEL/Fax 044-246-6823 当日連絡先 広嶋 勝 080-1160-7197

みそ汁と原発処理水

近代書房 山本豊彦

塩分取り過ぎといわれてみそ汁を2倍に薄めます。なんだか物足りないので2杯3杯飲んでOKでしょうか。原発処理水も薄めれば審査は通ります。

保管された137万トンの中の除去できないトリチウムの総量はどれだけでしょうか。薄めても、含まれているそれらは全て海に放出されます。(科学的にはどうなのでしょう?) 放出の1番の理由は保管スペースがなくなった為だというのは失笑もの。首相をはじめとして東京電力側の説明では、海洋への放出は他の国もしているのだの、薄めた濃度ばかりを強調して、全体の量のことはいねいに避けている。

IAEA(国際原子力機関)の調査団、グロッシ事務局長は最後の一滴が終わるまで、IAEAは日本に留まると言っていました。果てなく日々新たな処理水が出るのだから、帰れませんね。なにより漁業関係者も私たちが納得できないのは、安全だからと信用できない説明をしながら、一方で日本各地でさらなる原発推進をしているその

姿勢にあるのでは。他の国はもとより、約2千の活断層がある日本の原発は全く不合理です。使用済み核燃料の処理やコストの面でも大きな問題が有ります。ドイツが福島事故を受けて原発全廃を成し遂げた快挙は決して小さなニュースでは無いです。次世代に禍根を残さぬためにも処理水放出と原発に反対します。

くらしの相談センター開設20周年
おめでとうございます。

(株)中央プランナー会長
木村教義

2023年に「くらしの相談センター」を開設して20周年を迎えることになりました。

この間、リーマンショック、東日本大震災、新型コロナウイルスにより私たちの生活にも大きな影響を与えながらも、皆様のご協力と励みで、人間であれば成人式を迎えることになりました。苦勞の多い20年ではありませんでしたが、地域とスタッフと応援いただいた皆様の支えがあったからこそ、ここまで充実した相談活動に取りこんでこられたと思います。

この20年間にわたり、私も相談員の一人として、たくさんの相談にかかわって参りました。不動産の賃貸借をはじめとして、借地、生活保護について、売買のトラブル、土地の境界に関する相談、そして地方の案件の相談もお受けしてまいりました。一つひとつの問題に向き合うことにより私も大きく成長することが出来ました。

モモを見ての感想

片柳すすむ

7月29、30日、第40回かわさき演劇まつり『モモ』の公演が多摩市民館ホールで行われました。前回出演した長男(小学6年)に加えて今度は末娘(小学2年)が初参加。先輩方に叱咤激励されながら、最後まで頑張りました。

主人公の少女モモの特技は話を聞くこと。誰もがモモと話すとき気持ちを素直に話せてスッキリできます。モモを中心にまち

の老若男女が仲良く暮らしていました。そこに時間銀行の営業マンがあらわれて、「もっと時間を節約しないとこんな損をする」と大人たちに迫り、大人はセカセカあくせく時間に追われて働く生活をするようになり

そこで子どもたちは「時間が盗まれている!」と気付かせるためにデモを敢行。このデモのシーンで、子ども役のみなは「自分が親に思っていることを言おう」ということになりました。その結果「もっと一緒にいたいよ」「なんで遊んでくれないの」と、自分の子どもたちの心の叫びを直接自分も聞く形になりました。我が身を振り返りました。ラストの「いっしょに空を見て、いっしょに笑おう」とよびかけるテーマソングで胸がいっぱいになりました。

登戸から多摩川沿いに帰る車の中で「後ろ見て、キレイな夕焼けだよ」「ホントだよ」「写真撮るね」と、俳優二人と迎えに来た次男と夫婦で話しました。青い空は青いままで、夕焼けも今のままで。戦火におびえず空を見上げられる日本、演劇を心の底から楽しめる日本でいなければと思いを新たにしました。

9月の予定
★**無料法律相談日**
9月19日(火)
午後6時30分より
予約が必要です。
時間が限られています
要件はまとめて

中央地域境町相談所
日本共産党
中央地域
後援会事務所
「困ったとき・迷ったとき」
ご相談ください。
午後13時～16時
(土・日・祭日除く)
電話 044-233-5812
所長 片柳すすむ

8月の相談内容と件数
(7月21日～8月20日に受けたもの)

相談内容	件数	
	当月	1-8月合計
住宅問題	0	20
生活保護	1	11
身障者問題	0	1
就職・仕事	0	3
医療・病院	0	7
市への要求	0	3
多重債務	0	0
架空請求	0	0
税金・年金	0	3
交通事故	0	1
子ども問題	0	0
離婚問題	0	0
弁護士等の相談	2	9
不動産問題	2	9
後見・相続	3	27
その他	6	39
合計	14	133
開設からの総合計 (2003年9月)	8031	

株式会社 **川崎中央プランナー**
土地・建物・賃貸・借地
のお困りごとは当社へ
〒210-0005
川崎市川崎区東田町5番地5
(平成2年創業・市役所前)
044-246-5831 ホームページ

石田精米店
美味心のお米 配達無料!
石田 5キロ 1,490円
船越 2キロ 790円
船越 5キロ 1,790円
TEL:044-272-8588
FAX:044-272-8875
お問い合わせは、お気軽に!

昭和21年創業 **近代書房**
古書売買 **日本の古本屋** 検索
☆インターネット販売を始めました
☆営業時間 10時～18時 定休日 月木曜日
川崎市川崎区砂子 2-8-17
tel 044-222-3482 fax 044-222-8484

“子どもの無限の可能性を引き出す”
小・中・進学補習
学習教室 **エチュード**
〒210-0834 神奈川県川崎市川崎区大島3丁目32-10
マック大島コート1階 / Tel&Fax 044-245-5847
https://echudo.com/

迷ったとき、困ったとき、くらしの相談センターへ(無料です)